

安全で快適に 住み続けられる まち

大規模地震の発生が危惧される中、自主防災訓練や出前講座などを通じて、地域の実情に合った防災力の向上を支援します。地震対策では、住宅の耐震化や家具などの転倒防止対策を推進するとともに、保育園などへ携帯デジタル無線機を配備し、災害時の情報伝達・収集活動の充実を図ります。地域防災の要である消防団の充実・強化対策として、新たにトランシーバーや救助用ボートなどを配備するとともに、団員の待遇改善のため、災害出動手当を増額します。

知多半田駅前土地区画整理事業は、平成26年度に建物移転・区画整理工事を終え、今年度は換地処分を実施し事業を完了します。乙川中部土地区画整理事業は、建物等の移転補償や宅地造成、道路整備などを予定し、建物移転から見た進捗率は、今年度末で約96%の見込みです。事業の進捗に伴い、集合住宅等が新たに建築されるなど、土地の有効利用が進んでいます。JR武豊線の連続立体交差事業及びJR半田駅前土地区画整理事業については、鉄道による中心市街地の分断を解消し、まちづくりに繋げるため、秋の都市計画決定を目指しており、早期の事業化を図ります。道路整備では、市道常盤亀崎2号線について、一方通行を相互交通としJR亀崎駅へのアクセスを向上するとともに、歩行者の安全を確保するため道路改良事業を実施しており、引き続き用地取得を進めます。また、名鉄青山駅周辺の鉄道高架事業にあわせ、市道春日東郷線始め3路線の整備を進めます。道路橋梁については、老朽化対策として、長寿命化修繕計画に基づく修繕を実施します。

消防団員の待遇を改善するため

消防団費

予算額 7,318万4千円

地域に密着し、火災消火や水防活動を行う消防団員の待遇改善のため、災害出動手当を増額します。



市民の憩いと来訪者のおもてなしのため

半田運河周辺整備事業

予算額 5,330万円

景観形成重点地区に指定される半田運河周辺を、市民の憩いと来訪者のおもてなしの場とするため、緑道・広場・照明施設等を整備します。

より良い景観をつくるため

景観形成重点地区整備事業

予算額 3,199万4千円

景観形成重点地区内における景観形成推進のため、岩滑地区景観整備工事を行うとともに、より良い景観形成に寄与する建築物、工作物等に補助金による助成を行います。

【その他、主な事業】

事業名	内容	予算額
乙川中部土地区画整理事業	道路、下水、公園などの公共施設の整備改善と土地利用の効率化を促進します。	6億6,003万1千円
知多半田駅前土地区画整理事業	道路、公園、緑地を整備することにより、中心市街地の活性化を図ります。本年度は主に換地処分を実施し、事業の完了を目指します。	5億9,180万2千円
雁宿公園再整備事業	桜の名所として復活させ、幅広い世代に親しんでいただける公園となるよう桜の充実、球場の改修など、公園全体を再整備します。	2億5,260万7千円
民間住宅耐震事業	昭和56年以前に建築された民間住宅の木造住宅無料耐震診断、木造・非木造住宅の耐震改修費などへの補助を実施します。	6,218万5千円
JR武豊線連続立体交差化事業	JR武豊線により分断化された中心市街地の再生のため、JR半田駅前土地区画整理の事業認可資料の作成などを行います。	930万3千円